

2014年1月期 第2四半期決算報告

株式会社 丹青社

(証券コード:9743)

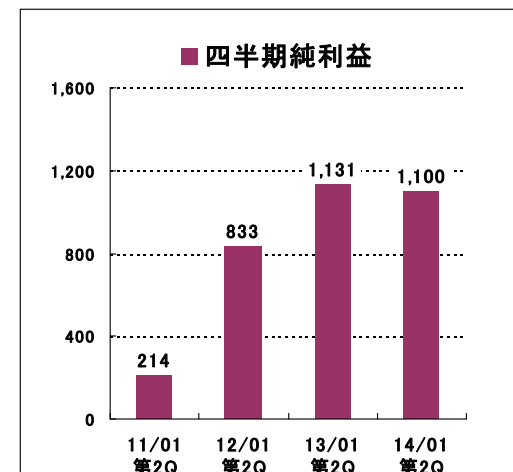
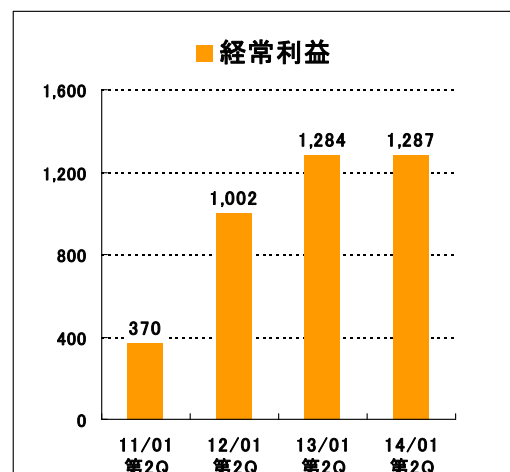
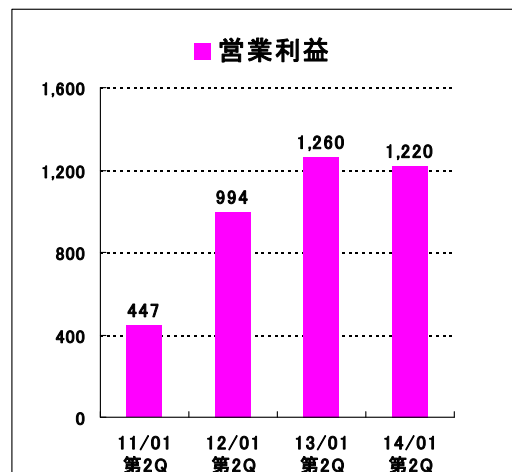
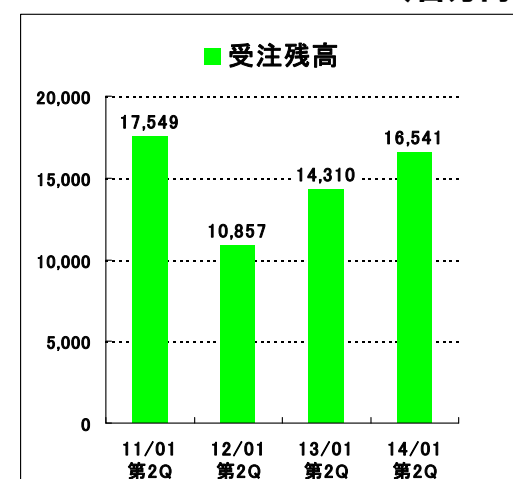
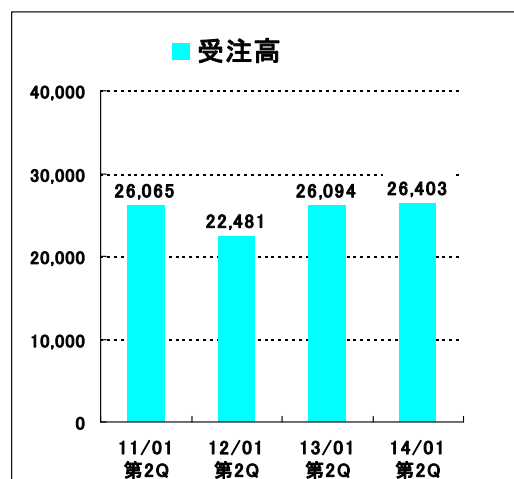
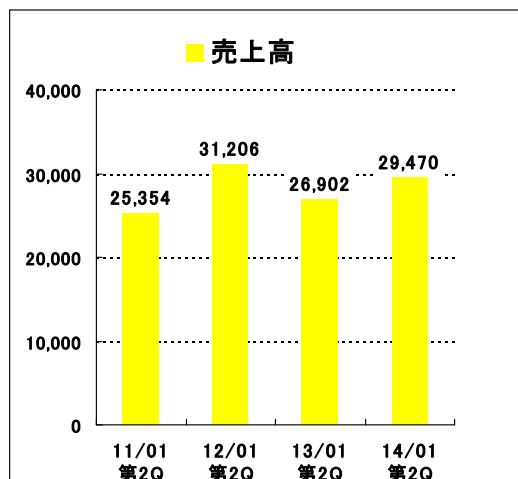
<http://www.tanseisha.co.jp/>

2014年1月期 第2四半期 業績概況

2014年1月期 第2四半期 サマリー情報

- 当第2四半期は前年同期比で増収・減益となった。
- 受注高および受注残高については、文化施設事業に持ち直しが見られ、前年同期を上回った。

(百万円)



2014年1月期 第2四半期 業績概況

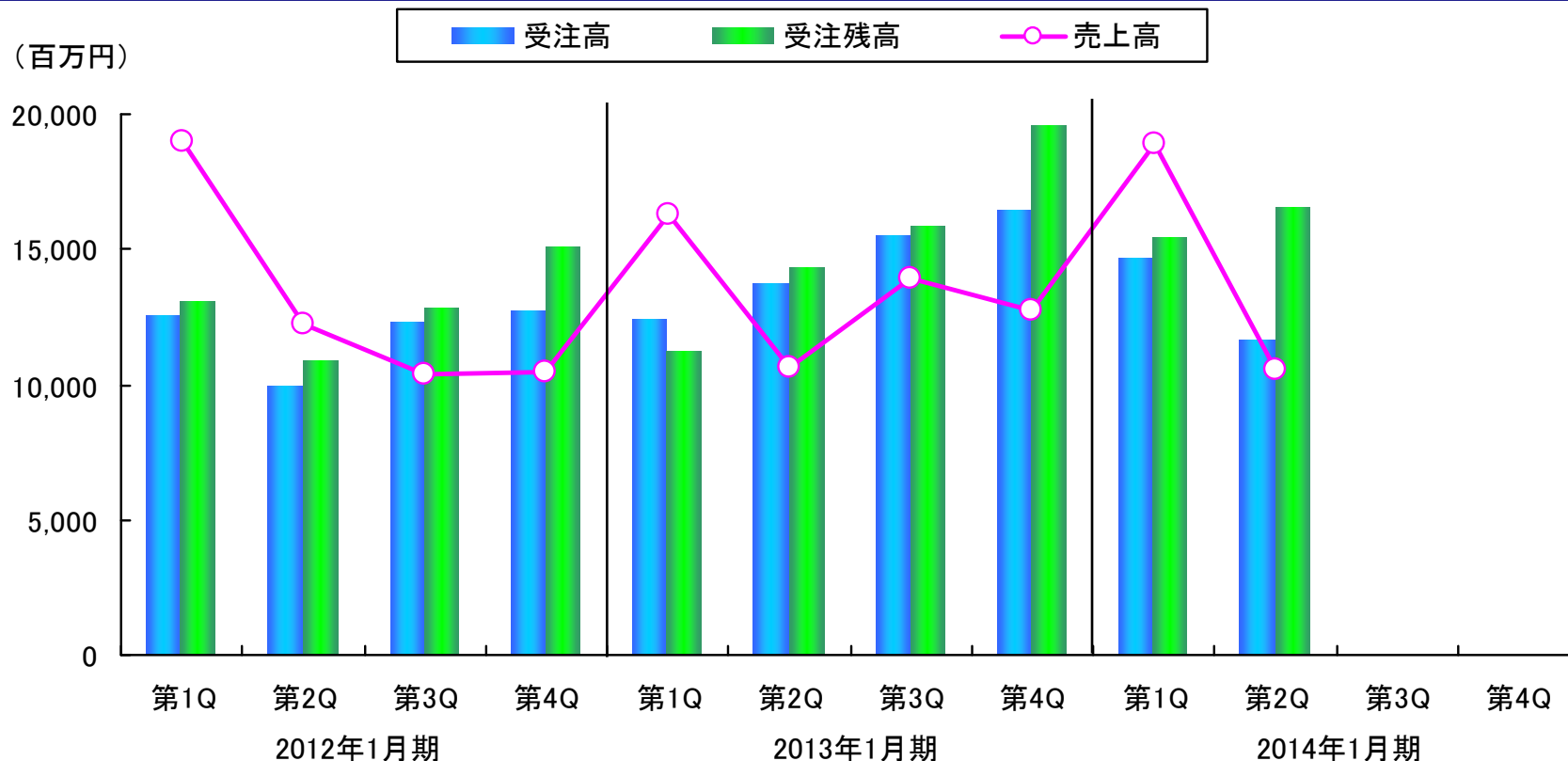
- 当第2四半期は、前年同期比で増収・減益となった。
- 利益率改善に向けた施策が効果を現し、売上総利益率は前年同期を上回る結果となった。

(百万円)

	13/01 第2Q		14/01 第2Q		増 減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率 (%)
売 上 高	26,902	100.0	29,470	100.0	2,568	—
売 上 原 価	22,729	84.5	24,825	84.2	2,095	△0.3
売上総利益	4,172	15.5	4,645	15.8	472	0.3
販 管 費	2,912	10.8	3,425	11.6	512	0.8
営業利益	1,260	4.7	1,220	4.1	△39	△0.5
営 業 外 収 益	77		107		29	
営 業 外 費 用	52		40		△12	
経常利益	1,284	4.8	1,287	4.4	2	△0.4
特 別 利 益	5		1		△4	
特 別 損 失	12		0		△12	
当期純利益	1,131	4.2	1,100	3.7	△31	△0.5
E P S (円)	45.76		44.52		△1.24	
R O E (%)	10.3		8.9		△1.4	

各四半期ごとの受注高・売上高・受注残高の推移

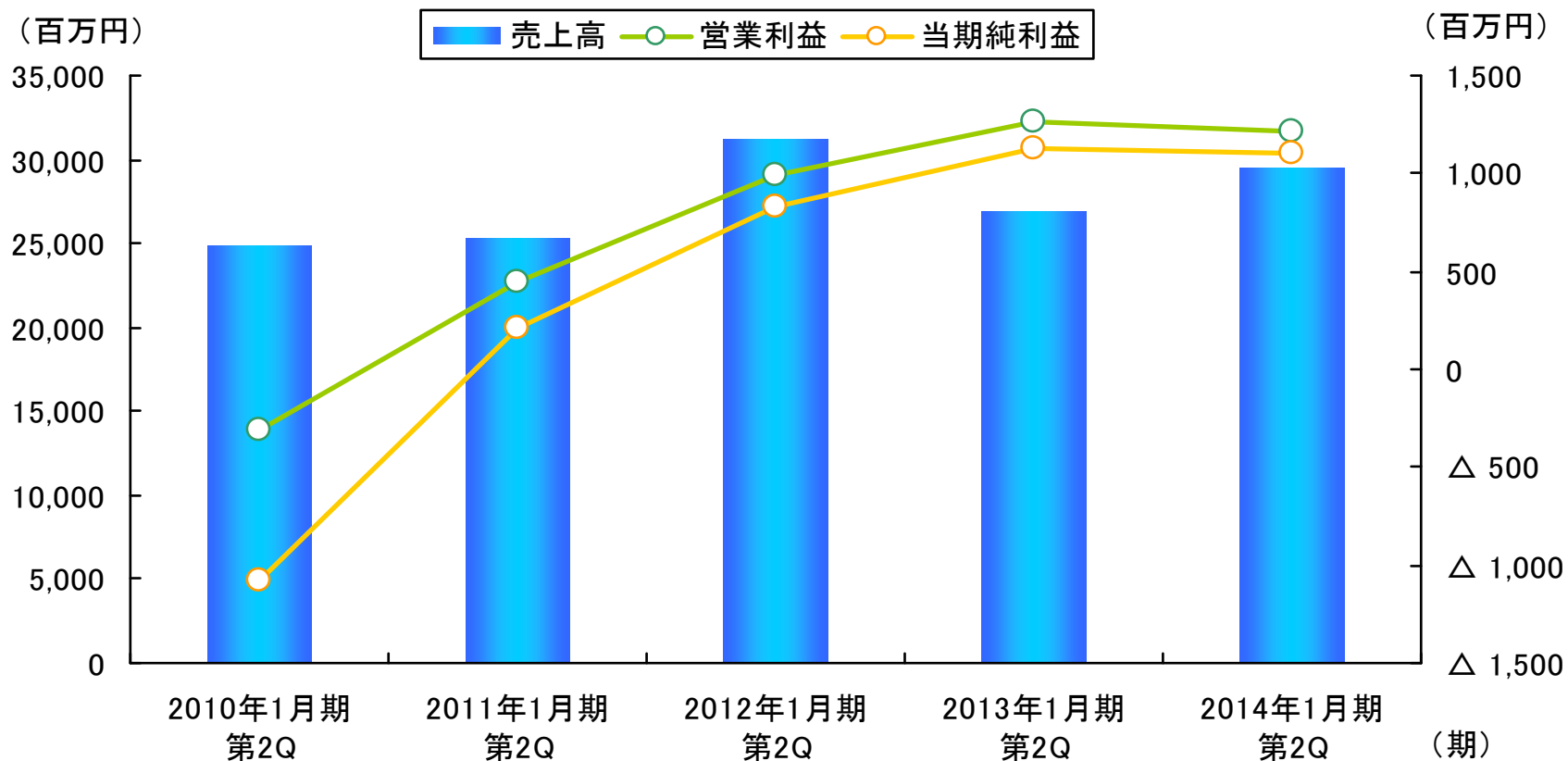
● 文化施設事業の持ち直しを受け、受注高・受注残高ともに前年同期を上回った。



	2012年1月期				2013年1月期				2014年1月期	
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q
売上高(百万円)	19,011	12,195	10,375	10,467	16,294	10,607	13,933	12,735	18,890	10,580
受注高(百万円)	12,550	9,930	12,340	12,763	12,373	13,720	15,492	16,473	14,724	11,679
受注残高(百万円)	13,121	10,857	12,822	15,118	11,197	14,310	15,870	19,607	15,441	16,541

売上高・営業利益・当期純利益の推移

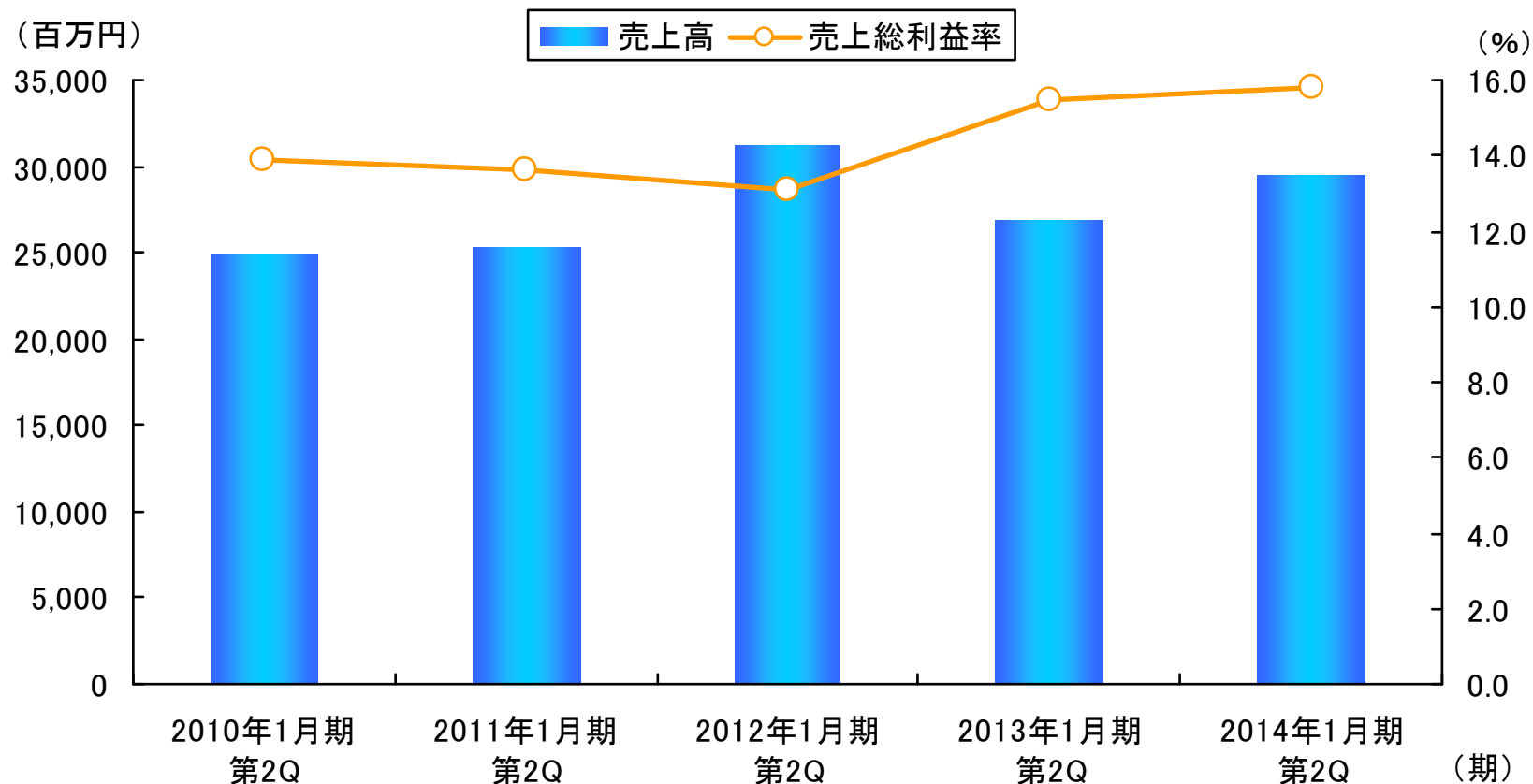
● 売上高については市場環境が改善し増収となったが、利益については人件費削減を解消したこともあり微減となった。



	2010年1月期第2Q	2011年1月期第2Q	2012年1月期第2Q	2013年1月期第2Q	2014年1月期第2Q
売上高(百万円)	24,838	25,354	31,206	26,902	29,470
営業利益(百万円)	△310	447	994	1,260	1,220
当期純利益(百万円)	△1,076	214	833	1,131	1,100

売上高および売上総利益率の推移

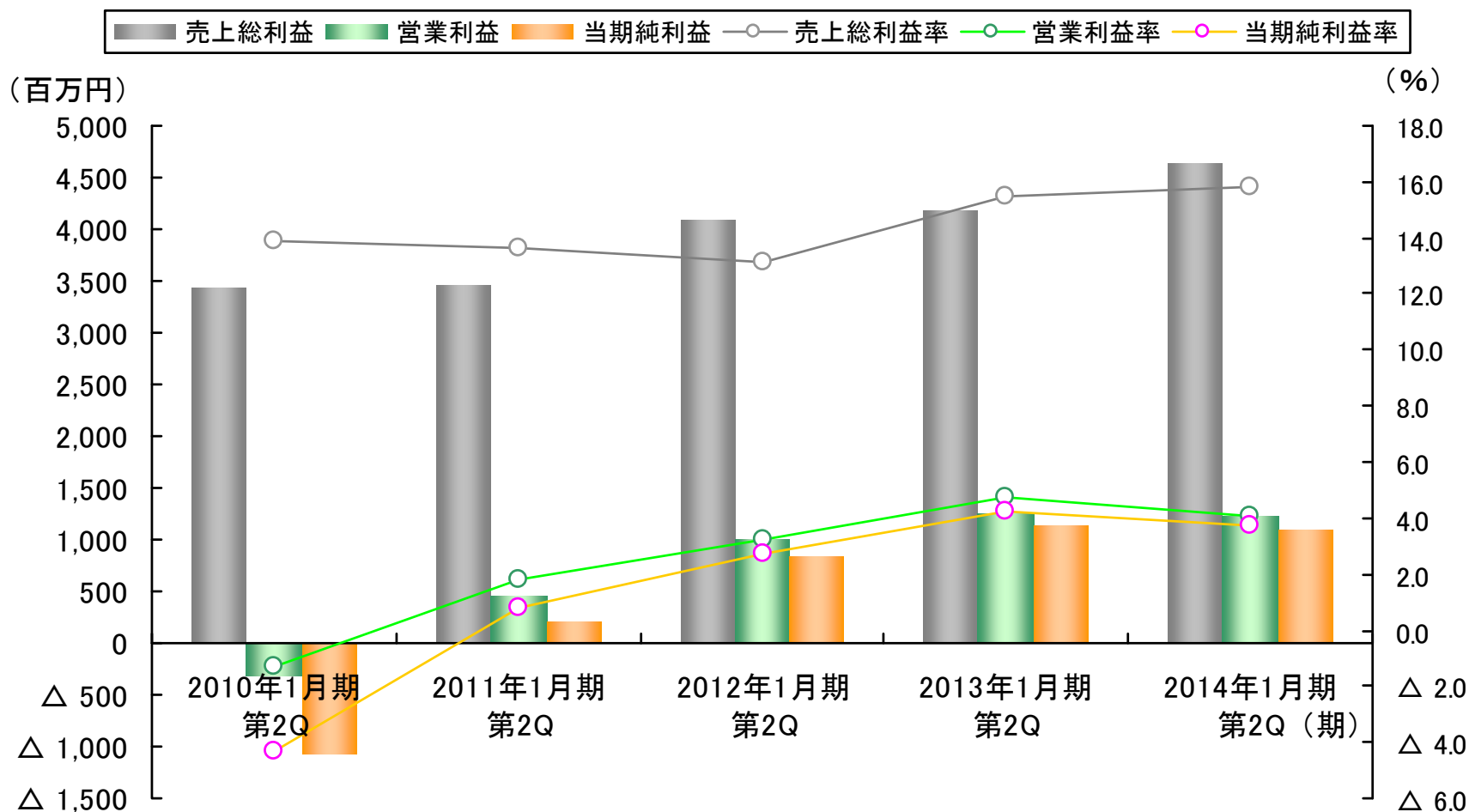
- 利益率向上へ向けた施策が効果を現し、厳しい競争下においても売上総利益率は上昇した。



	2010年1月期第2Q	2011年1月期第2Q	2012年1月期第2Q	2013年1月期第2Q	2014年1月期第2Q
売上高(百万円)	24,838	25,354	31,206	26,902	29,470
売上総利益率(%)	13.9	13.6	13.1	15.5	15.8

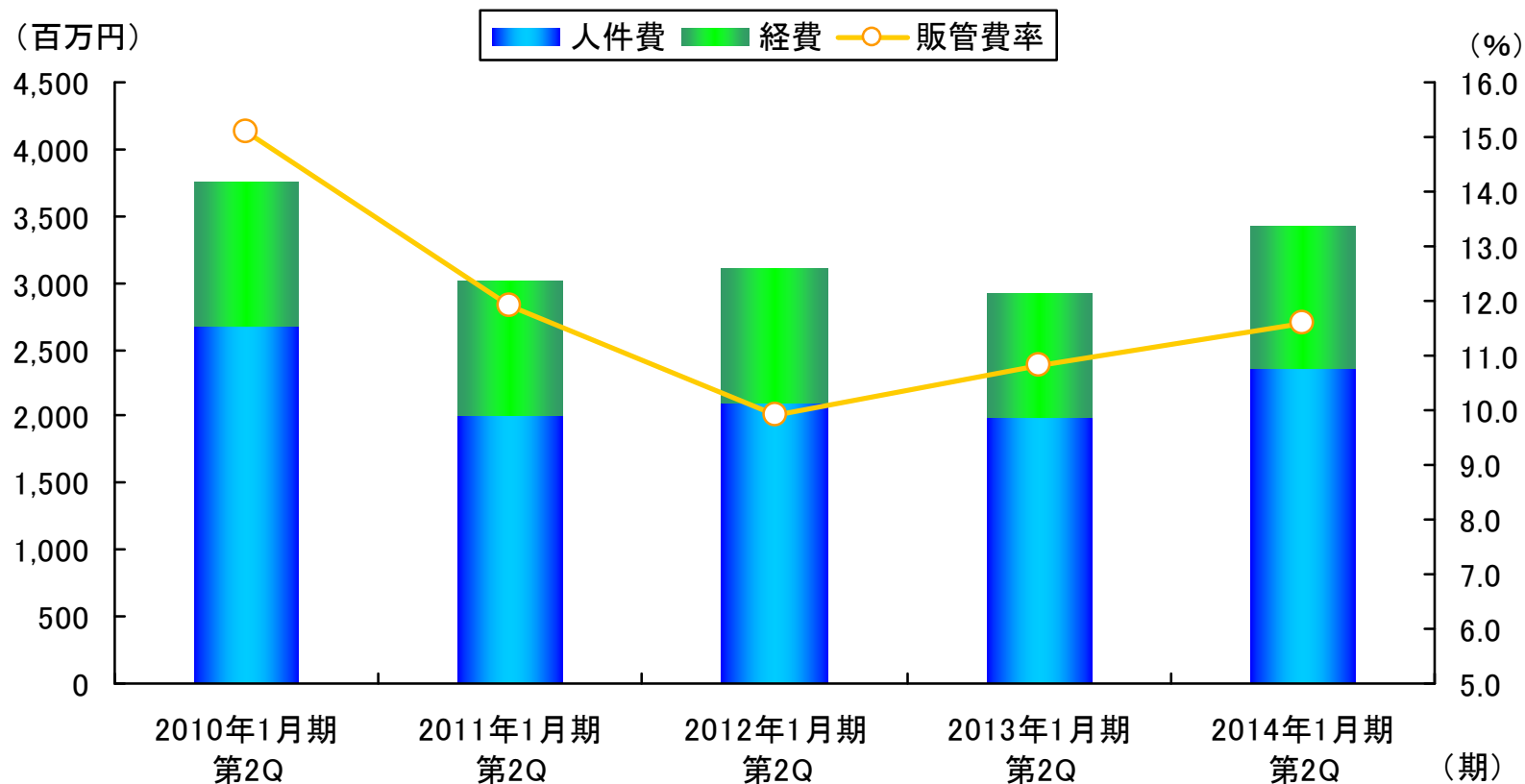
利益および利益率の推移

- 売上総利益率については近年では一番高い水準にある。
- 昨年度実施していた人件費削減を解消したこともあり営業利益、当期純利益は前年同期比で微減となった。



販売費および一般管理費の推移

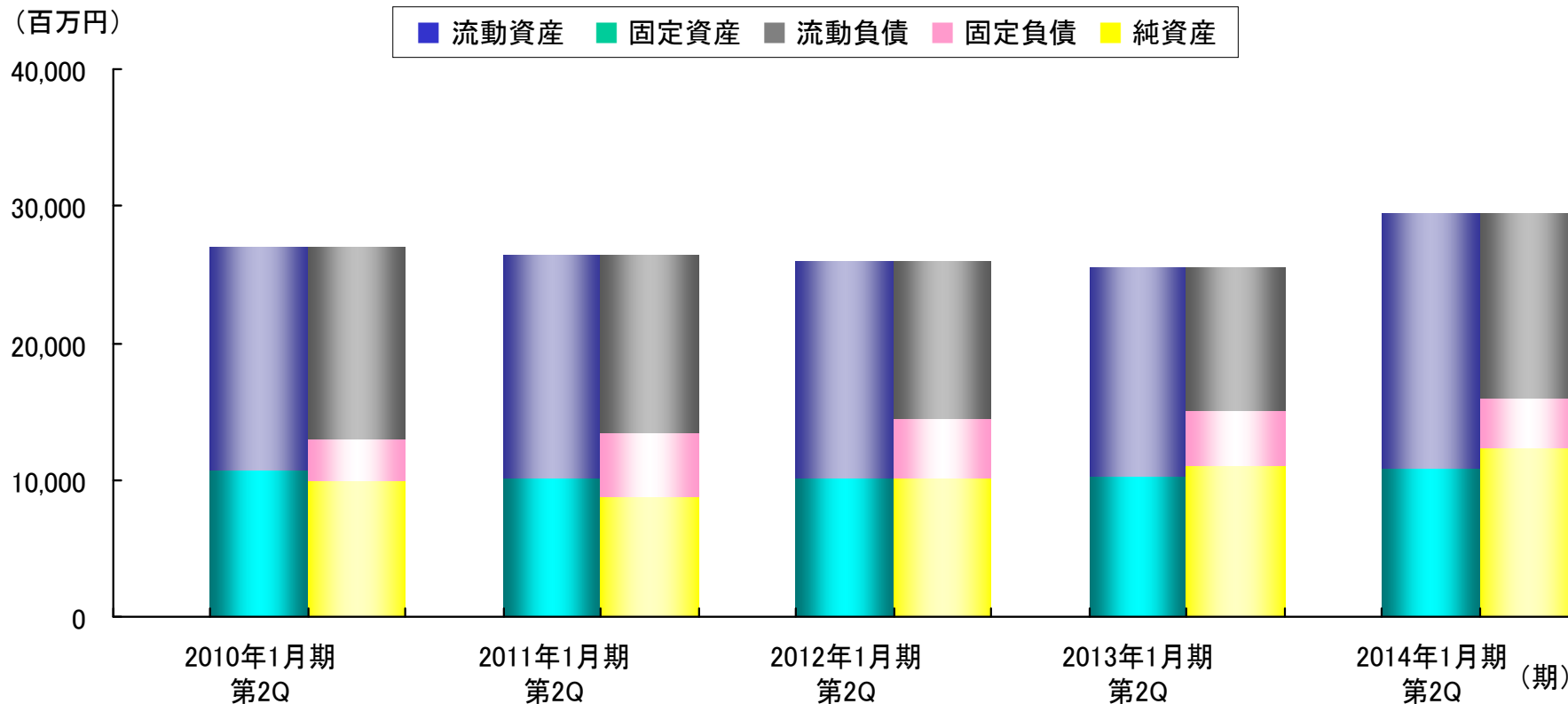
- 販管費率は人件費削減を解消した影響で増加。
- 従業員数の推移（連結） 2012年7月 1,085人 2013年7月 1,073人と12人減少。



	2010年1月期第2Q	2011年1月期第2Q	2012年1月期第2Q	2013年1月期第2Q	2014年1月期第2Q
人件費(百万円)	2,669	2,003	2,106	1,986	2,353
経費(百万円)	1,084	1,003	996	926	1,071
販管費率(%)	15.1	11.9	9.9	10.8	11.6

B/S主要項目の推移

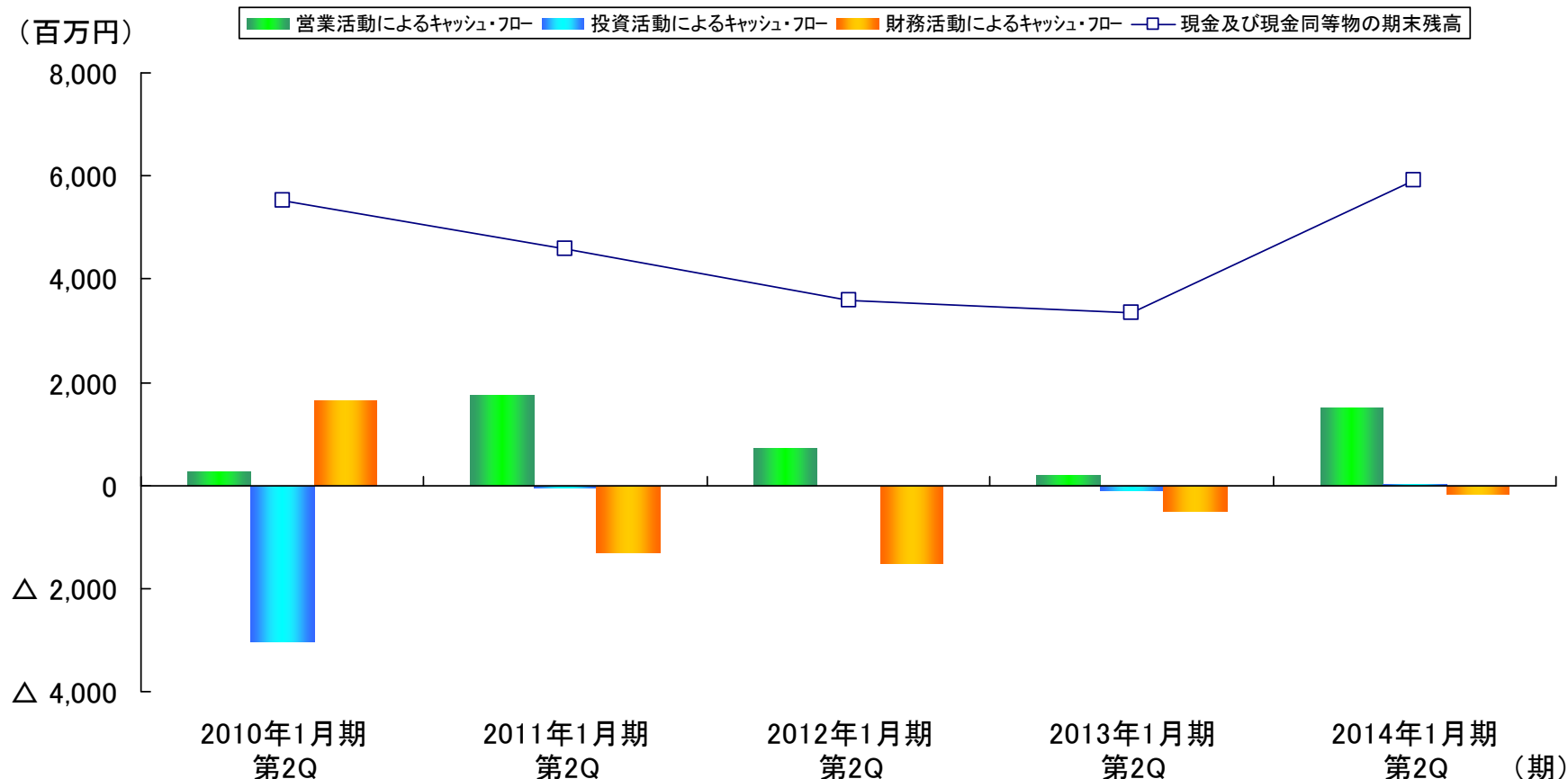
● 自己資本比率 当第2四半期 42.2% (対前年同期比△0.8%)



	2010年1月期第2Q	2011年1月期第2Q	2012年1月期第2Q	2013年1月期第2Q	2014年1月期第2Q
自己資本(百万円)	9,951	8,790	10,153	10,969	12,424
自己資本比率(%)	36.8	33.3	39.1	43.0	42.2

キャッシュ・フローの推移

- 当第2四半期実績については、大型案件の回収が進み、営業活動によるキャッシュ・フローは15億7百万円となった。



(単位: 百万円)	2010年1月期第2Q	2011年1月期第2Q	2012年1月期第2Q	2013年1月期第2Q	2014年1月期第2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	259	1,755	706	191	1,507
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,028	△53	△18	△87	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,652	△1,319	△1,533	△490	△155
現金及び現金同等物の期末残高	5,515	4,593	3,581	3,332	5,903

2014年1月期 第2四半期 セグメント別 業績概況

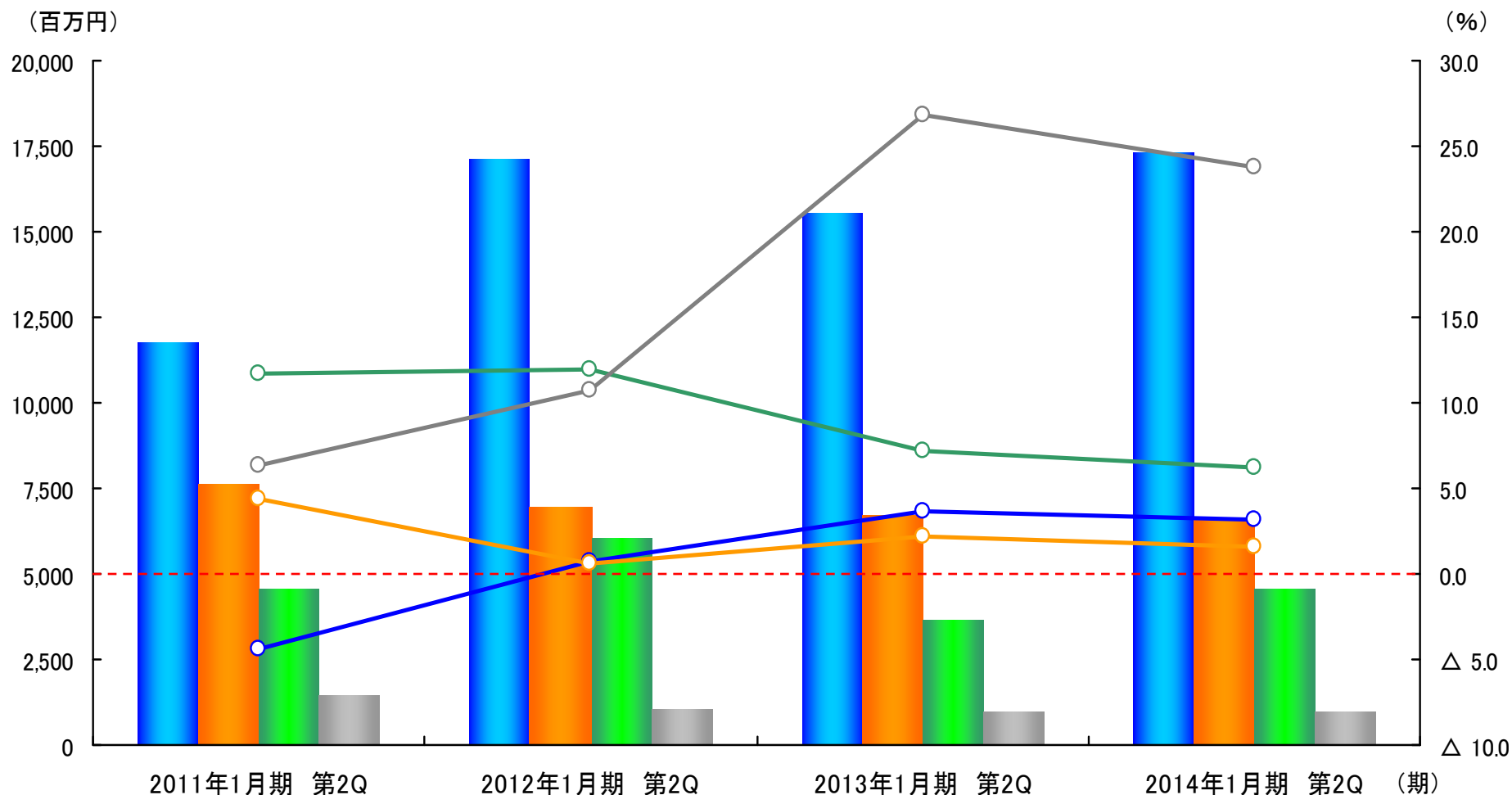
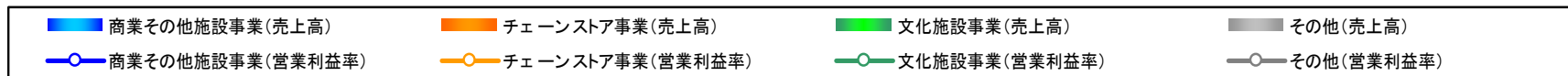
2014年1月期 第2四半期 セグメント別業績概況

● 商業その他施設事業	都市再開発に係る大型プロジェクトやアミューズメント施設の新改装等を手掛けたため、売上高は前年同期を上回ったものの、人件費等の増加もあり、営業利益は前年同期比で微減となった。
● チェーンストア事業	人件費の抑制を解消したことに加えアパレル分野において、価格競争が激しさを増しているため、売上高、営業利益ともに低調に推移
● 文化施設事業	東日本大震災の影響による計画の中止および延期の影響が薄れ、持ち直しの動きがみられたことにより、人件費増加の影響を吸収し、売上高、営業利益ともに堅調に推移
● その他	商業施設における運営管理業務、不動産賃貸管理業務およびその他グループ会社の収益が堅調に推移

(百万円)

	売上高			営業利益		
	13/01 第2Q	14/01 第2Q	増減	13/01 第2Q	14/01 第2Q	増減
商業その他施設事業	15,527	17,318	1,791	572	552	△20
チェーンストア事業	6,714	6,608	△106	147	106	△41
文化施設事業	3,676	4,550	874	264	282	17
その他	983	992	8	263	235	△27
調整額	—	—	—	11	43	31
合計	26,902	29,470	2,568	1,260	1,220	△39

2014年1月期 第2四半期 セグメント別業績概況



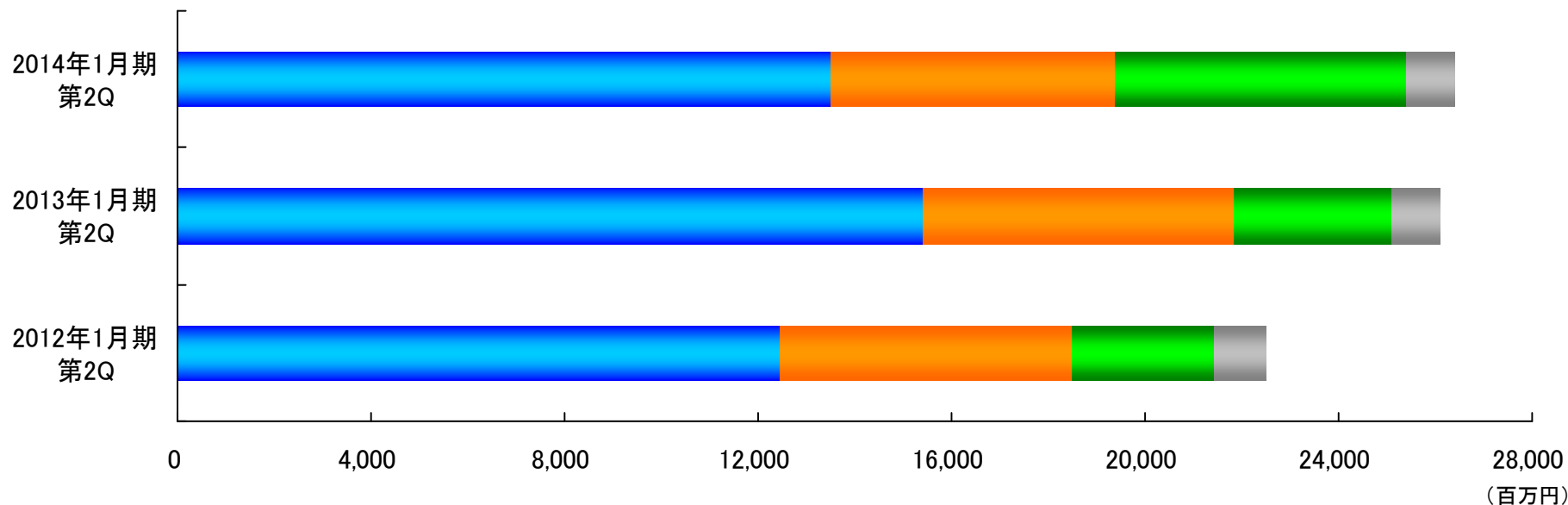
セグメント別 受注高の状況

- 文化施設事業において持ち直しの動きが見られたものの、商業その他施設事業において、大型案件の受注計上時期が想定より先へ延びている影響もあり、前年同期比では微増に留まった。

(百万円)

	13/01 第2Q	14/01 第2Q	増 減
商業その他施設事業	15,417	13,491	△1,926
チェーンストア事業	6,445	5,906	△538
文化施設事業	3,247	6,013	2,766
その他の	983	992	8
受注高合計	26,094	26,403	309

■ 商業その他施設事業
 ■ チェーンストア事業
 ■ 文化施設事業
 ■ その他



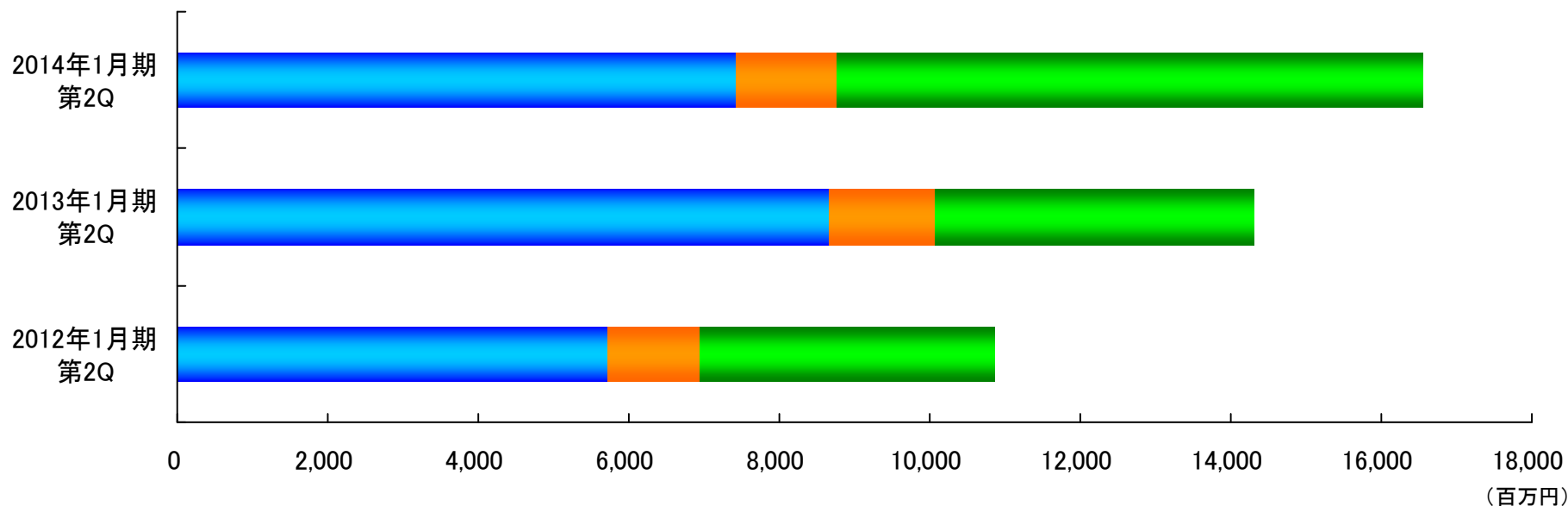
セグメント別 受注残高の状況

- 商業その他施設事業において、新規受注高が想定を下回ったことおよび大型プロジェクトの完工もあり、受注残高は前年同期比で減少となったが、文化施設事業において受注環境が改善したため、合計では前年同期を上回った。

(百万円)

	13/01 第2Q	14/01 第2Q	増 減
商業その他施設事業	8,656	7,429	△1,226
チェーンストア事業	1,402	1,340	△61
文化施設事業	4,251	7,770	3,518
その他の	—	—	—
受注残高合計	14,310	16,541	2,230

■ 商業その他施設事業 ■ チェーンストア事業 ■ 文化施設事業 ■ その他



2014年1月期 業績計画

2014年1月期 業績計画

(百万円)

		2013/1				2014/1			
		第2Q実績		通期実績		第2Q実績		通期計画	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
受 注 高		26,094		58,060		26,403		59,500	
売 上 高		26,902	100.0	53,571	100.0	29,470	100.0	57,500	100.0
売 上 総 利 益		4,172	15.5	8,090	15.1	4,645	15.8	8,630	15.0
営 業 利 益		1,260	4.7	1,390	2.6	1,220	4.1	1,450	2.5
経 常 利 益		1,284	4.8	1,474	2.8	1,287	4.4	1,490	2.6
当 期 純 利 益		1,131	4.2	1,149	2.1	1,100	3.7	1,250	2.2
E P S (円)		45.76		46.50		44.52		50.57	
R O E (%)		10.3		10.9		8.9		10.6	

2014年1月期 セグメント別 業績計画

(百万円)

		2013年1月期		2014年1月期	
		第2Q実績	通期実績	第2Q実績	通期計画
売上高計	商業その他施設事業	15,527	31,471	17,318	33,300
	チェーンストア事業	6,714	13,191	6,608	13,500
	文化施設事業	3,676	6,844	4,550	8,600
	その他	983	2,063	992	2,100
	売上高計	26,902	53,571	29,470	57,500
営業利益計	商業その他施設事業	572	642	552	450
	チェーンストア事業	147	159	106	250
	文化施設事業	264	46	282	250
	その他	263	542	235	500
	調整額	11	△1	43	—
	営業利益計	1,260	1,390	1,220	1,450

株式会社 丹青社

(証券コード:9743)

<http://www.tanseisha.co.jp/>

IRに関するお問い合わせ
経営管理統括部長 河原 秀司
(hkawaha @ tanseisha.co.jp)